

令和８年度酒田市中学校部活動及び地域クラブ活動基本方針（案）に対するパブリックコメント実施結果

- 1 実施結果
- (１) 募集期間

令和8年7月25日（土）～令和8年8月13日（木）
- (２) 意見提出者

2名

- 2 寄せられた意見と本市の考え方

No.	ご意見（要旨）	本市の考え方
1	【意見】 ・クラブ会費を払わないと部活が出来ない状況が納得ならない。所得がない家庭の子供はクラブ活動が出来ないし朝の体調が安定しない病気の子供はクラブ活動の次の日の朝は体調を崩している。クラブを休めば大会に出させてもらえない。結局借金してまでクラブ参加せざるを得ない。金払って夜参加しないと参加させてもらえない。不公平すぎる。	・今回の部活動改革は、急激な少子化が進む中で、これまで学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を地域全体で関係者が連携して支え、子ども達の豊かで幅広い活動機会を保障するために行われています。 ・現在、本市で進めている部活動改革については、休日の部分となります。平日については今後も部活動として行われる予定ですが、可能なところから平日もクラブ活動として行っていたき、課題を整理し、地域の実情に応じた活動環境を検討してまいります。 ・本市では、令和８年度から休日の部活動は行わないことにいたしました。地域展開に伴い、地域の指導者に対価を支払い、責任を持って指導をしていただく環境を作ることが必要であると捉えています。その分のクラブへの参加費は発生しますが、認定地域クラブの参加費については、低廉化を図ってまいります。
2	【意見】 ・この度の地域クラブ云々ですが、何となく理解はしております。生徒の減少、働き方改革等々のため、各学校の活動が出来なくなってきたので、地域クラブにお任せしていく…で大体あってますか？中体連という組織は当面どーとかこーとかと度々聞きますが、中体連の方で「〇〇年後に中体連解体！！」ぐらいにしないと進まない気がします。今、各チームの指導者はゴールがどこか知らないけれど、走らされている状態です。 ・先日の文化センターでの説明会では「勝ち負けにこだわらない…」と「広く楽しくスポーツを…」をみたいな話でしたが、学校職員のテキトー顧問ならば、それでいいと思いますが、地域指導者はもちろん、自分の楽しみもありますが、けっこ一生を犠牲にしている人々が多いです。だから勝ちたいです。 で、はじめの一步として、酒田市内のクラブチームを全て訪問してみてはいかがでしょうか？役所的に「時間外なので…」との声もそれは出ると思いますが、指導員は日々のお仕事の時間外です。そこで、正直な酒田市民の声、指導員の声、現状を見て、聞いていただき、どんな支援が必要なのか、どのようにバックボーンをささえているか（学校と違って、地域クラブは守ってくれる組織無いし）改革とうたっているのならば、面と向かった実地調査は最低限必要であると思う次第です。	・中体連の解体、解散についてはこちらでも注視しているところですが、実際、令和9年度の全国中学校体育大会で、水泳、ハンドボール、体操、新体操、ソフトボール男子、相撲、スキー、スケート、アイスホッケーの種目について実施しないことを日本中体連が発表しました。これに伴い、令和10年度以降、東北大会においても実施しない種目があります。本市としても、今後の動向について注視してまいります。 ・実地調査の希望をいただき、ありがとうございます。酒田市中学校部活動改革推進協議会で様々なスポーツ・文化芸術団体関係者やクラブ関係者、学校関係者、保護者代表からご意見をいただいて参りました。また、各協会・連盟の代表を伺って、ご意見をいただいてまいりましたが、これまでも一部クラブからご意見を伺ってまいりましたが、今後も認定された地域クラブや中体連申請クラブを中心にご意見を伺ってまいります。